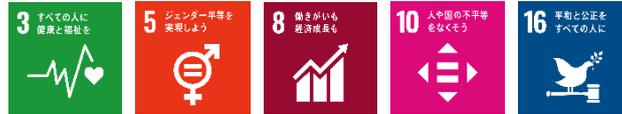


News Letter

ニュースレター



2025年3月26日



両立支援制度拡充に向けたフレックスタイム制の導入について

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、両立支援制度の拡充により従業員がより柔軟な働き方を実現できるよう、下記の通りフレックスタイム制を導入いたしましたのでお知らせします。

フレックスタイム制では、1カ月ごとに定められた総労働時間の範囲で、従業員が1日の始業・終業時刻、労働時間を柔軟に設定することができ効率的な働き方を実現することができます。

当行は今後も、多様な従業員が自分らしく生き活きと働くことができる職場環境の整備を進め、企業価値の向上を目指してまいります。

記

1. 施行日 2025年4月1日（火）

2. 導入の背景

- ・当行では働きがいを向上させ、ウェルビーイングな組織風土を醸成するため、働き方改革や健康経営の強化に取り組んでいます。
- ・フレックスタイム制の導入は、ダイバシティー・エクイティ&インクルージョンを推進する「チームひまわり Plus+」（2023年1月組成）からの提言により施策化しました。
- ・フルタイム勤務を継続しながら柔軟な働き方を実現することにより、育児・介護との両立に直面した従業員が安心して働くことができる環境を整備するものです。

3. 制度概要

- | | |
|---------------|----------------------------|
| (1) 対象者 | 育児・介護と仕事の両立支援を必要とする従業員 |
| (2) コアタイム | 10時30分～15時00分 |
| (3) フレキシブルタイム | 8時30分～10時30分、15時00分～19時00分 |
| (4) 1日の標準労働時間 | 7時間45分 |

<これまでの主な両立支援施策>

時期	内容
2023年1月	「チームひまわり Plus+」組成
2023年4月	仕事と不妊治療の両立支援策導入（保存有給休暇の適用事由に不妊治療を追加）
2023年7月	フェムテックサービス「ルナルナオフィス」導入 疾病短時間勤務制度、妊産婦短時間勤務制度の導入
2024年4月	女性休憩室の設置
2024年9月	「育児と介護の両立支援」に関する研修を全従業員に実施
2024年10月	仕事と介護の両立支援体制整備、支援策導入（相談窓口の設置、保存有給休暇の適用事由に介護を追加）
2025年2月	両立支援制度に関する研修を管理職に実施

以上